

おたより 80号

私のひとりごと

石丸博巳

NHK大河ドラマ「真田丸」を見ていて思う事ですが、とにかく昔の人のすごいパワーには感動します。

私は建築の仕事をしているので、時代劇のセット等を見ていると、どうしても目がそっちへ行っていて、その頃の建築の様子などを考えてしまいます。

ちょっと調べたら、大阪城は豊臣秀吉の築城で、織田信長が本能寺の変で死んだ年の1583年には着工していて、2年後の1585年には本丸が完成して、そこに移ったとありました。具体的なことはわかりませんが、お城には堀や石垣もあってそれが完成した後で本丸や天守閣を建築していくはずだから、今の技術をもってしても何年もかかるであろう事業を2年で完成するなんて権力者がどのような偉大な力を持っていたのか見当もつきません。



その頃の人口は現在の10分の1の1,200万人ほどで、ほとんどが農民です。そして機械なんてないのですべて手仕事です。棟梁になるような大工さんは何人ほどいたのかな？大きな石を運び積み上げ、天守閣を下から上まで支える芯持柱に使う、直径が数メートルある木材を山から切り出し運ぶことすら想像を絶することです。それを手で木造りしてお城を建てていくのですよ・・・

残存するお城を巡ってみても、本当に素晴らしいなと思える建物を、絵図面一枚から作り上げていく事を思っただけで気が遠くなり、今僕が毎日しているこの仕事が、全然未熟なものだと情けなくなりますね。もっと頑張ろう！！

エアサイクルの家の「モデル住宅」が完成！！

「エアサイクルの家」は省エネ住宅の先駆けとしてフクビ化学が開発した住宅の工法です。約33年前に建てた実験棟を、大幅リフォームしたモデル住宅が完成致しました。



解体した時30年以上を経ても、腐蝕のなかった柱や梁などの木材はそのまま利用して、断熱性能を重視した高性能型のエアサイクル工法のモデル住宅です。

福井のフクビ化学本社にありますからちょっと遠いですが、ご案内いたしますので、これからの家造りのご参考に是非ご覧になってはいかがでしょうか。



施主様の言葉

築64年が経過した母屋の小屋裏を、以前から改修して子供部屋にと思っていましたが、なかなか取り掛かれずにいたところ、石丸さんが昔この母屋を建てた大工さんの親戚だと知り、これはご縁と思い、思い切って依頼してみましたら、にこやかな笑顔で了解していただきありがたかったです。

今回の2階改修に合わせ、屋根瓦も葺き替え、破風板も取り替えていただき家の男前が上がったようです。

古民家の丸太の梁を表面に見せたく、大工さんには丸太に合わせた壁・天井材の加工を丁寧にいただき感謝の思いでいっぱいです。出来上がりの全体的な空間に大満足です。誰よりも息子が一番気に入っているようです。



夏の暑い中施工していただき有難うございました。難しい加工をしている途中でも、話しかけると「笑顔」で答えてくれる大工さんが素晴らしいですね・・・感謝の気持ちでいっぱいです。

奥瀬智映様

子育て世代の健康住宅作りを応援します

有限会社 **石丸ハウスセンター** TEL 82-5533
一級建築士事務所 FAX 82-5537

〒913-0044 福井県坂井市三国町山王4丁目5-31 ホームページ <http://ishimaru-housecenter.co.jp>

あとがき

最近、裏の竹田川にカモ達が集れをなして泳いでいます。時には川岸に一列に並んで休む姿が何とも愛らしいですね。でも、その前にそれも群れをなして所狭しと咲いている黄色いセイタカアワダチソウが何とも憎たらしく思うのは私だけですか？